

○節分っていつかな？（2月2日）

いつもは2月3日ですが、今年は2月2日です。

○節分ってどんなことをするの？

節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日。「鬼は外、福はうち」と言いながら豆まきをするよ。

○節分はなぜ2月2日なの？

どうして2月2日なのかというと、節分という言葉には「季節を分ける」という意味があります。昔の日本では、春は一年のはじまりとされ、特に大切にされたそうです。そのため、春が始まる前の日、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになったんだって。

ちなみに暦の上で春が始まる日を「立春」（2月3日）と呼びます。立春の前日だから、節分は2月2日に行われるんです。つまり、2月2日がおおみそかで2月3日がお正月ということですね。

○鬼はどうしてくるのかな？

どうして鬼がくるのかというと、新しい年を迎えるにあたって、今までの悪いことを全部追い出すために、鬼退治をします。その悪いものを「鬼」と呼びます。

○鬼が嫌いなものは？

鬼がきらいなものは、いわしとひいらぎです。鬼は、鰯（いわし）の生臭い臭いと、柊（ひいらぎ）の痛いトゲが大の苦手なのです。そこで、鰯の頭を焼いて臭いを強くしたものを柊の枝に刺し、それを玄関先にとりつけて、鬼が入ってこないようにする風習があります。

それからもうひとつ、鬼を退治するための道具が豆なんです。悪いものを追い払い、福を呼び込むために、豆まきをするんです。大豆にはたくさんの栄養が含まれているから、鬼を追い出すパワーがいっぱいつまっているんだって！

○自分の中の鬼はいるのかな？

鬼はどこにでもいて、子どもたちの心の中に入ってくることも。泣き虫おに、おこりんぼうおに、やだやだおに、ちらかしおに…。みんなの中にも、かもしれないおにも、まとめて追い払っちゃおう！

自分の中の鬼を発表してくれる人はいますか。勇気を出して、みんなの前で発表すると、鬼は出て行くかも知れませんね。

今日は、自分のお腹に豆を投げるわけにいかないの、お腹の中の鬼が外に出るので、やっつけましょうね。